

# 分科会紹介



## 地域の認知度向上・事業参画を推進する データ連携プラットフォーム分科会

目指すべき  
都市実装の  
将来像

プラットフォームによる連携拡大と情報データベースの統一化により、アクセシビリティを向上させ、ユーザーファーストの高度な都市体験を提供する。

「確認・判断から離れ、リアルを本気で楽しめる世界」

～ 一回の検索で、移動にまつわる全てを決められる・提案される利便性の追求 ～



データ  
経路検索1回で、各種手配  
自力移動をやめ、時間を効率化

- 地域情報
  - イベント・お祭り・催し物
  - 季節ごとのお得情報
  - 混雑・空席・各種在庫情報
- 予約・決済
  - NEWモーダル・モビリティー
  - レストラン・スペース
  - 各種チケット・クーポン

このあとは、どこにいきますか？  
(一回の検索で全てを決められる利便性!!)

確実なことは、経路検索データは何よりも正確なのだから、  
経路検索一発で「目的場所まで、連れて行ってもらえる世界」を作る。  
そのための「自動運転」で「自律走行ロボット」。  
そして「域内情報」も「生活サービス」も繋ぐためのプラットフォーム。  
さらに「ダイナミック マルチレコメンデーション」が「最強のQOL」を生み出す。

- 1 経路検索データとの連携 | 経路検索プラットフォームで ベースデータを生成
- 2 プラットフォーム設置・運動 | MaaS基礎基盤に加え マルチレコメンドシステムを開発
- 3 アプリUIの簡素化・単純化 | 最終的に、限りなく操作不要の ZERO UI を目指す

## 取組内容

過去の検討内容（令和4年度）

- ・ エリアの情報発信力を拡大するため「街中コンテンツ」の発掘、連動
- ・ 先端・クリエイティブ・アートの3軸による、エリアブランディングの検討
- ・ 複数企業によるデータ複合化と活用方式（ビジネスモデル）の検討
- ・ 情報プラットフォーム全体でのエリア収益化の検討

今後の検討内容

- ・ 実装サービスの複合化による「西新宿ダイナミックパッケージ」の検討
- ・ 「西新宿パス」など、上記パッケージのサブスク化による実収益化
- ・ データ連携による「他業種 × 多業種」での連続サービスの可能性検討
- ・ 実装プラットフォームを軸とした「データ利用・データ連携」の拡大検討

※分科会参加企業・団体については、HP上に掲載しております